

千葉大学医学部附属病院で NIPT に関する遺伝カウンセリングを受けられた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年8月7日

遺伝子診療部

遺伝子診療部では、NIPT 受検希望妊婦の背景に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2014年4月1日～2026年3月31日の間に NIPT の相談のため
当院遺伝子診療部を受診された方

1. 研究課題名

「当院における NIPT 受検希望妊婦の背景に関する研究」

2. 研究期間

2026年承認日～2030年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究の目的は、NIPT 受検を希望して当院遺伝子診療部を受診した妊婦の背景を診療録に基づき後方視的に調査し、2022年2月の NIPT 等の出生前検査に関する情報提供及び施設（医療機関・検査分析機関）認証の指針改定前後で比較することにより、当該指針が妊婦の受診動向および背景因子に与えた影響を明らかにすることを目的としています。今後の出生前遺伝学的検査における適切な情報提供および遺伝カウンセリングのあり方を検討するための基礎資料となることが期待されます。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた情

報は千葉大医学部附属病院遺伝子診療部で解析がおこなわれます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

本研究で収集する情報は、妊婦の年齢、夫の年齢、来院時妊娠週数、胎児数、人種、経産回数、不妊治療歴の有無、採卵時の年齢、流産歴、NIPT 受検希望の理由、過去に NIPT 受検の回数、検査実施の有無、家族歴、紹介元（院内・院外）、既往歴、NIPT を受検した場合の検査結果、妊娠転帰、出生児の状態を予定しています。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

※千葉大のみで実施の場合

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：遺伝子診療部 部長 尾内 善広

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院遺伝子診療部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。

情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

遺伝子診療部 技術職員 井野元 茜

043（222）7171 内線6220